

科目名		授業形態	担当教員名	
臨床歯科医学・口腔外科学		講義	大森 昭輝・中島 成美	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（ 1 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
言語聴覚士にとって口や口腔内の機能など歯科領域、口腔外科領域とは非常に関連が深い。口腔について、臨床歯科医学と口腔外科学に分類し、言語障害と関連する疾患について、その成因と治療ならびに機能回復について講義する。 また歯の構造について実際に歯型模型を作成して、口腔内の解剖や生理について理解する。				
授業の到達目標				
歯ならびに口腔の解剖について理解する。 歯科医学、口腔外科学領域の疾患について、言語障害との関連について理解し、リハビリテーションにつながる基本的な知識を修得する。				
授業計画				
回	内容			
1	歯・歯周組織の発生、構造、機能			
2	歯の疾患（う蝕）			
3	歯周組織の疾患（歯周病）			
4	歯科口腔外科領域における炎症性疾患			
5	補綴物（ほてつぶつ）、充填物の解説(中島先生)			
6	口腔乾燥症・口腔粘膜疾患			
7	顎関節疾患			
8	歯・口腔・顎・顔面の腫瘍性疾患			
9	口腔・顎・顔面の機能回復（中島先生）			
10	口腔・顎・顔面の発生			
11	口唇裂・口蓋裂および類似疾患			
12	顎・顔面外傷			
13	嚢胞性疾患			
14	口腔・顎顔面領域における中枢性および末梢性神経疾患			
15	口腔ケアと摂食嚥下リハビリテーション			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%	定期試験のみにて評価する。		
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載	講義前に前週の復習小テストを行う。（試験時間10分間・各自自己採点）			
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
言語聴覚士のための基礎知識 臨床歯科医学・口腔外科学		夏目長門	医学書院	
自由記載	当日使用するスライドをプリントアウトし、講義前に配布する。			
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
今日からできる！摂食・嚥下・口腔ケア		三鬼達人	照林社	
口腔外科学		小野尊睦	金芳堂	
自由記載				
備考				